



2025年10月 7 日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 ジ ー ニ ー
代 表 者 名 代表取締役社長 工 藤 智 昭
(コード番号：6562 東証グロース)
問 合 せ 先 上級執行役員(CFO)兼 菊 川 淳
投資戦略部部长
(TEL. 03-5909-8177)

**グループ会社JAPAN AI株式会社が
AI開発・運用プラットフォーム「JAPAN AI STUDIO」を提供開始**

株式会社ジーニー（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：工藤 智昭、以下「当社」）のグループ会社であり、AIを活用したプロダクトの開発・販売を行うJAPAN AI株式会社（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：工藤 智昭、以下「JAPAN AI」）は、企業向けAI開発・運用プラットフォーム「JAPAN AI STUDIO」の提供を開始したことをお知らせいたします。

詳細につきましては、別紙「ジーニーのグループ会社 JAPAN AI、AI 開発・運用プラットフォーム「JAPAN AI STUDIO」を提供開始 ～AI エージェント単体活用から組織的 AI 活用へ、企業の AX (AI トランスフォーメーション) を加速～」をご参照ください。本件による、当社連結業績への影響は、軽微であると見込んでおります。

以上

(別紙)

ジーニーのグループ会社 JAPAN AI、AI 開発・運用プラットフォーム「JAPAN AI STUDIO」を提供開始

～AI エージェント単体活用から組織的 AI 活用へ、企業の AX (AI トランスフォーメーション) を加速～

株式会社ジーニー（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：工藤 智昭、以下ジーニー）のグループ会社である、AI を活用したプロダクト開発・販売を行う JAPAN AI 株式会社（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：工藤 智昭、以下 JAPAN AI）は、企業向け AI 開発・運用プラットフォーム「JAPAN AI STUDIO」の提供を開始したことを発表します。



■開発の背景

現代の企業では、AI を活用した業務効率化が進んでいます。従来の単体の AI エージェントでは、個別の作業は効率化できても、データやワークフローが分散してしまったり、AI エージェント同士が連携できず、組織全体での活用に課題があり、AI が組織的に動ける環境が必要とされています。

(別紙)

さらに、エンタープライズ企業においては、従来型のシステム開発では外部に開発を依頼し、多くの費用と工期を要し、ビジネス環境の変化に迅速に対応できないという課題があります。

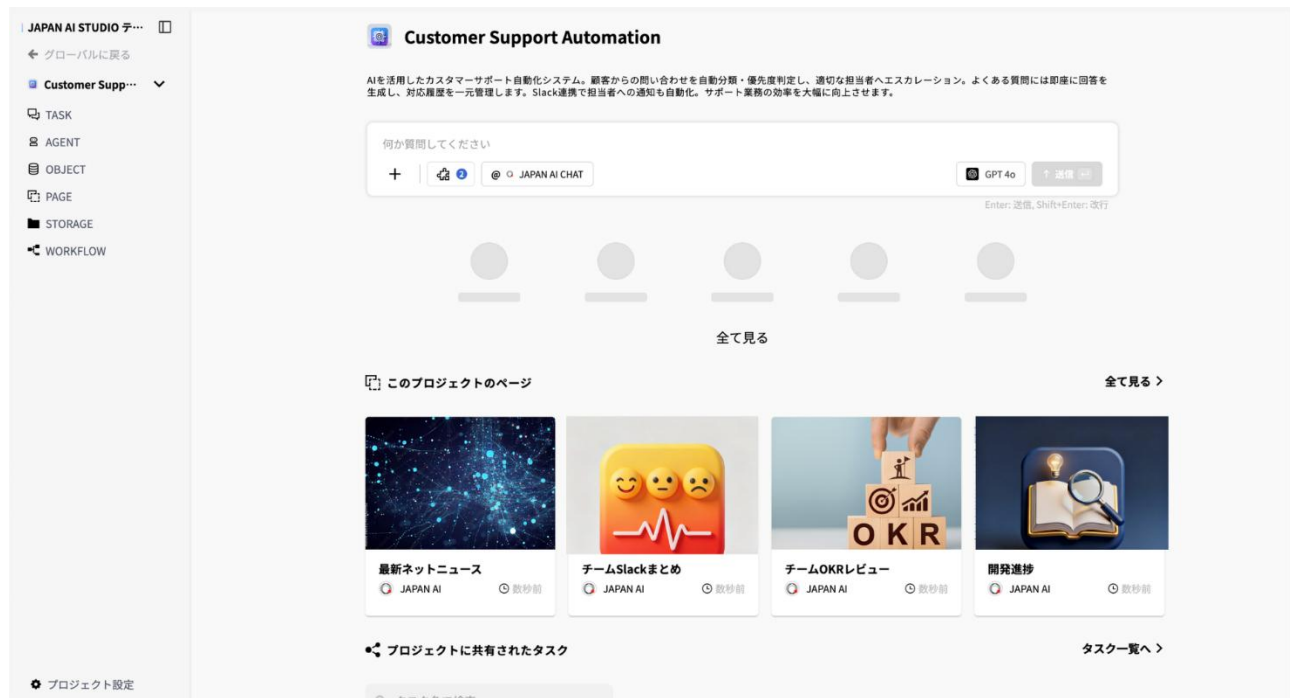
これらを解決するため、「JAPAN AI STUDIO」の開発に至りました。

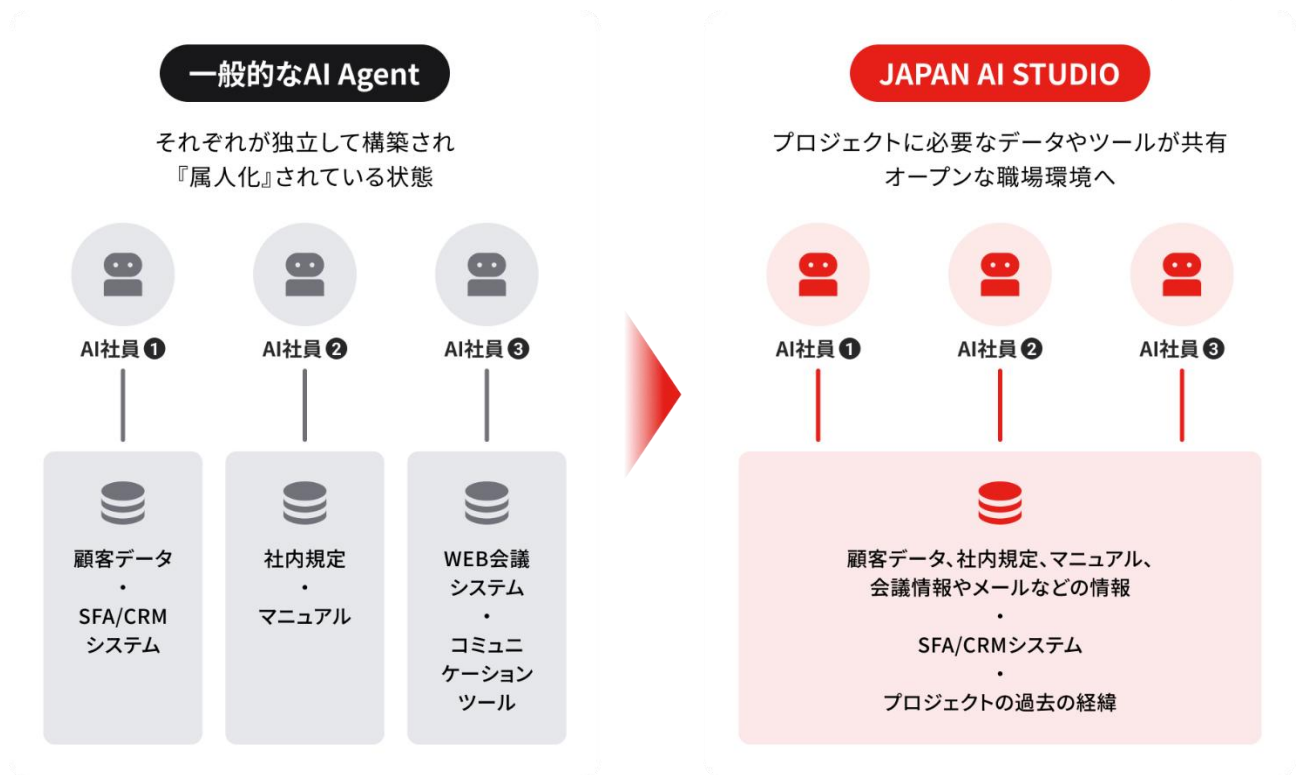
<https://youtu.be/Gc7sjgRZcHk>

■「JAPAN AI STUDIO」の概要

JAPAN AI STUDIO は、AI エージェントファーストなソフトウェア開発プラットフォームです。

データ、ナレッジ、ワークフローを統合することで、AI エージェントのデータアクセス、参照、生成を拡張し、本来の力を最大限に引き出します。「小さく試す」ことを前提としたシステム設計により、現場のフィードバックを速やかに反映し、着実に成果を積み上げていくプロセスを実現します。また、テンプレートを活用した再利用・カスタマイズにより、標準化された開発を推進します。





■「JAPAN AI STUDIO」の特徴

①セキュアな環境での基盤構築

企業のセキュリティ要件に対応したセキュリティ環境で基盤を構築します。業界最高水準の AI 技術により、**RAG** の精度やファインチューニングにおいて高い正答率を実現し、確かな技術力に基づいた開発環境を提供します。

②プロジェクトテンプレート選択・開発

業務に応じた専用テンプレートを選択することで、必要な **AI** エージェント、データ構造、ワークフローが自動的に設定されます。はじめて触る方でも直感的に活用できる **AI** エージェントプラットフォームにより、迅速な開発を実現します。

③外部ツール連携とワークフロー開発

既存システムとの連携を行い、ノーコードでワークフローを開発できます。単なる **AI** エージェント開発にとどまらず、ビジネスプロセス単位での要件定義・ソフトウェア開発が実現します。開発現場の生産性を劇的に向上し、エンタープライズ企業が抱えるシステム課題を解消します。



AIエージェント

チャットインターフェースによる対話型 AI。複数エージェントの連携と長時間実行に対応し、複雑なタスクを遂行します。



データ管理

RAG/GraphRAGによるナレッジ管理、カスタムオブジェクト、ストレージ機能を提供し、AIとデータの連携を強化します。



ワークフロー

業務プロセスを自動化するワークフロー機能。トリガー、アクション、条件分岐など柔軟なフロー構築が可能です。



カスタムページ

業務に合わせたダッシュボードやUI。AIの支援によるページ自動生成機能も提供(予定)し、迅速な開発を実現します。



外部連携

既存ツール（Linear、GitHub、Googleカレンダー、Notionなど）と連携し、シームレスな情報統合を実現します。



プロジェクト管理

目的別プロジェクト単位での管理。テンプレートによる迅速な導入と、柔軟なカスタマイズが可能です。

具体的な使用例

〈製造業〉

品質データの統合分析により、不良品発生を早期発見し、品質向上を実現

〈法務担当者〉

契約書の自動分析とリスク検知により、審査時間を大幅に短縮

〈開発担当者〉

リアルタイム状況把握とタスク管理により、開発効率化・内製化を進め、生産性を劇的に向上

■「JAPAN AI STUDIO」が実現する新しいソフトウェア開発の形

JAPAN AI STUDIO では、従来のソフトウェア開発による、多額の費用負担、長期間の工期、メンテナンスによる継続的費用という課題や常識を変えていくことを目指しています。

①ノーコードによる継続的な改善サイクル

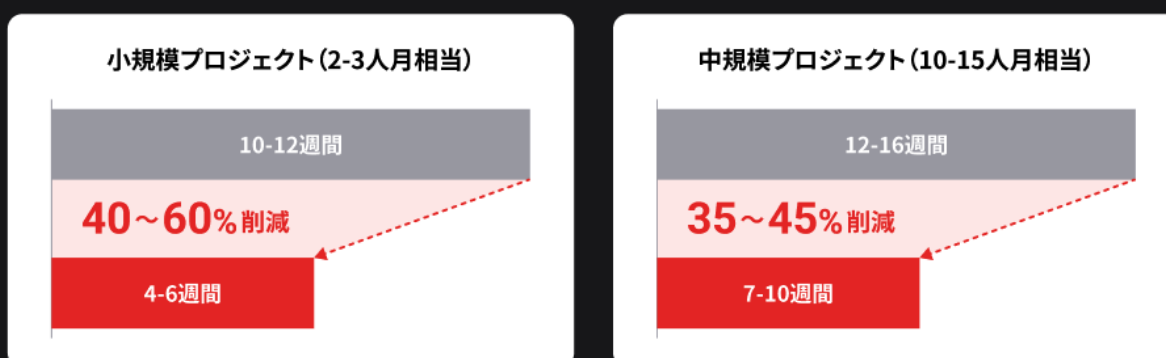
ノーコードで AI エージェントを作成し、現場のニーズに合わせて迅速に改善を重ね、AI に関する知見が企業内に蓄積されることで、継続的な改善サイクルを生み、企業の競争力強化に繋がります。

②自然言語対話による新しい働き方

複数の SaaS を個別に開いて作業する従来の働き方から、「AI エージェントとの対話のみで、AI が必要なシステムにアクセスし、業務が完結する」という新しい働き方への移行を支援します。

生産性の向上 / JAPAN AIの支援実績

JAPAN AI STUDIOによって多くの開発工程で、削減効果をご実感いただけます。



※数値はすべて自社での開発検証によるものです

■JAPAN AI の今後の展望

JAPAN AI STUDIO においては、今後もより多くの業務テンプレートの追加、外部システム連携や AI エージェント機能の拡充を進めてまいります。これにより、企業の AX (AI トランスフォーメーション) 化をさらに支援し、組織全体の生産性向上に貢献してまいります。本サービスを通じて、企業が AI の真の価値を実現できる環境を提供し続けます。

■JAPAN AI のサービス概要

JAPAN AI STUDIO

AI エージェントを核とした新しいエンタープライズ AI プラットフォームです。プロジェクト単位でデータとワークフロー、エージェントを統合管理し、AI が持つ潜在能力を最大限に引き出します。

サービスサイト：<https://japan-ai.co.jp/studio/>

JAPAN AI AGENT

設定した目標やゴールに対し、AI が自ら思考し、特定のタスクを実行する AI システム。日常的に発生する様々なタスクを自動化することができます。

サービスサイト：<https://japan-ai.co.jp/agent/>

JAPAN AI MARKETING

広告運用業務を包括的に支援する AI エージェントです。BigQuery 連携による自動データ取得から、分析、レポートニングまでを一気通貫で実行します。広告代理店やマーケティング担当者の業務効率を大幅に向上させ、戦略的な意思決定に注力できる環境を提供します。

サービスサイト：<https://japan-ai.co.jp/marketing/>

JAPAN AI SALES

営業部門における日々の活動記録を AI が自動的に顧客管理システムへ入力する AI エージェントです。商談やメールのやり取りを AI が分析し、必要な情報を適切な形式で顧客管理システムに反映します。

サービスサイト：<https://japan-ai.co.jp/sales/>

JAPAN AI CHAT

最新の言語モデルを使用した法人向け生成 AI 活用プラットフォームです。通常の ChatGPT としての利用はもちろん、データ連携と独自開発による高精度の RAG により、社内データの検索や、社内データを元にした回答生成も可能です。多数のプロンプトテンプレートや、カスタマーサクセスによるサポートも用意しています。

サービスサイト：<https://japan-ai.co.jp/chat/>

JAPAN AI SPEECH

議事録を自動で生成する AI サービスです。業界用語への対応や話者分離など、議事録として必要な機能はもちろん、文字起こしした文章を AI により様々な形に要約・編集できる機能を備えています。

サービスサイト：<https://japan-ai.co.jp/speech/>

JAPAN AI CONSULTING

業界最高水準の AI 開発技術と AI プラットフォームを起点に、企業の課題発掘から AI 利活用の起案、実用化、社内浸透までを伴走支援。企業の AX (AI トランスフォーメーション) の実現を目指します。

サービスサイト：<https://japan-ai.co.jp/consulting/>

■会社概要

社 名：JAPAN AI 株式会社

代 表 者：代表取締役社長 工藤 智昭

本 社：東京都新宿区西新宿 6-8-1 住友不動産新宿オークタワー5/6 階

設 立：2023 年 4 月 14 日

事業内容：人工知能の研究開発、人工知能に関するコンサルティングサービス

URL：https://japan-ai.co.jp/

■ジーニーについて

ジーニーは、「誰もがマーケティングで成功できる世界を創る」、「日本発の世界的なテクノロジー企業となり、日本とアジアに貢献する」という 2 つの **Purpose**（企業の存在意義）のもと、企業の収益拡大・生産性向上など様々な課題解決につながるソリューションを開発・提供するマーケティングテクノロジーカンパニーです。

■会社概要

社 名：株式会社ジーニー

代 表 者：代表取締役社長 工藤 智昭

本 社：東京都新宿区西新宿 6-8-1 住友不動産新宿オークタワー5/6 階

設 立：2010 年 4 月

資 本 金：100 百万円（連結、2025 年 3 月末現在）

従業員数：877 名（連結、2025 年 3 月末現在）

海外拠点：米国、インド、シンガポール、ベトナム、インドネシア、UAE

事業内容：広告プラットフォーム事業、マーケティング SaaS 事業、デジタル PR 事業

URL：<https://geniee.co.jp/>

<本件に関する報道関係のお問い合わせ先>

株式会社ジーニー 広報担当

TEL：03-5909-8177 Mail：pr@geniee.co.jp